Operating Room & Ward 手術室・病室関連製品

電気メスアナライザー
ESA-225

Electrosurgical Analyzer

●電気メス（フローティング型）の出力、高周波漏洩電流の測定が院内で簡単に実施可能です。
●3.2インチ型タッチパネルVFDディスプレイにより多彩な表示、機能を実現。
●測定データーは簡単にPCに出力可能です。
●対極板監視モニター（スプリットモニター・SASモニター）の動作テストが可能です。
●電気手術器SHAPPER Aiの自動出力測定システムとの連動が可能です。（Ver.2.0）

※ディスプレイ画面は、はめ込み合成です。

MERA

電気メスアナライザー ESA-225

■特長

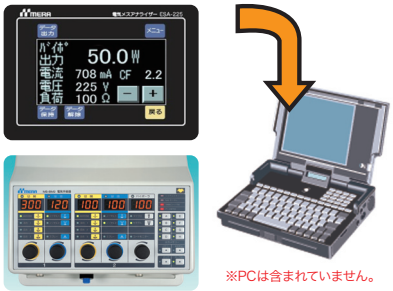
高周波出力・漏洩測定

- ＪＩＳ規格に準拠したフローティング型電気メスの点検が簡単に行えます。※1
- 電流値、電圧値、出力、クレストファクターを一括で表示します。
- 電気メスの各出力モードに応じた負荷抵抗値を任意に設定できるので各社電気メスの測定が可能です。
- 測定の保持は手動、自動（タイムホールド）の選択が可能です。

スプリット・SASモニター動作

- 電気メスの安全機能として搭載されている各社対極板接触状態監視モニター（スプリットモニター・SASモニター）が正常に動作するかテストすることが可能です。
  ※スプリットモニターは、2面型対極板による皮膚接触抵抗の変化をモニターするものを対象。
  ＳＡＳモニターはメラ電気メスに搭載されている容量結合型対極板による接触面積をモニターするものを対象。

PCへのアウトプット



※PCは含まれていません。

- 本機とＰＣを接続することで測定したデーターをアウトプットする事が可能です。※2
- 点検における記録表への記載の簡素化やミスが減らせます。
- PCにて電子データーとして記録・管理し、プリントアウトもできますので、一連の作業時間や負担が大幅に軽減できます。

■前面

■標準付属品

①2ウェイハンドスイッチ測定コード（0.5m）
②モノポーラ測定コード
③対極板測定コード（ＳＡＳプラグ）
④対極板測定コード（ラージプラグ）
⑤対極板測定コード（スプリットプラグ）
⑥バイポーラ測定コード（ＤＩＮプラグ）
⑦バイポーラ測定コード（φ4mm 2股プラグ）
⑧バイポーラ測定コード（φ4mm 2股 ワニグチプラグ）
⑨アース接続コード（ワニグチプラグ）
⑩RS232C接続コード（オス-メス）
⑪電源コード（CPタイプ）
⑫本体ビニールカバー

■仕様

高周波検出方式	熱電対形RMS-DCコンバーター
高周波電流測定範囲	25～2200mA （精度：読み値±2.5%もしくは15mAのどちらか大きい方）注）
高周波電力測定範囲	1～400W （精度：読み値±5%もしくは3Wのどちらか大きい方）注）
高周波測定帯域	200kHz～4MHz（–3dB）
負荷抵抗選択範囲	50、100～2,000Ω（100Ωステップ可変） 無誘導抵抗使用
高周波出力電圧測定範囲	1～10,000V（P-P）（精度±10%以内）
クレストファクター測定範囲	1.4～16（精度±10%以内）
対極板監視モニター動作テスト	スプリットモニター（5～250Ω、5Ωステップ±5%）及び SASモニターの動作テスト可能
オシロスコープ用出力端子	BNC端子（電流波形の出力）※3
ＰＣ出力用端子	RS232C端子（本体背面　メス端子） （メモリー媒体への直接取り込みは不可）※3
電源（消費電力）	AC100V　50/60Hz　30VA
外形寸法	約160(W)×410(D)×310(H)mm
重量	約9.5kg

商品コード	販売名	規格 / 型式	数量
0125000200	電気メスアナライザー	ESA-225	一式
0125003300	ESA-225 用部品	自動測定キット	一式

注）：高周波電流、高周波電力の精度は、測定帯域１ＭＨｚまでの範囲です。
特に高周波漏洩電流の測定では接続コードの配置などによって影響されますのでご注意ください。

※１：接地型電気メスや一部の特殊機能を搭載した電気メスを除きます。

※２：出力測定及び高周波漏洩電流のデーターが、ＣＳＶ方式（テキスト方式）で出力されます。

※３：BNC 接続コード、USB 変換コード等は別途ご用意ください。

販売業者
MERA 泉工医科工業株式会社

製造販売業者
株式会社 セムコ 東京都足立区梅島4-16-8

■問い合わせ先：本社商品企画：TEL.03-3812-3254　FAX.03-3815-7011
■営業拠点：札幌支店・函館・東北支店・青森・盛岡・福島・関東支店・つくば・松本・新潟・東京支店・横浜・中部支店・静岡・金沢・関西支店・中四国支店・岡山・高松・九州支店・鹿児島

注意 実際のお取り扱いの際には取扱説明書をよくお読みになってからご使用下さい。

■常に研究・改良に努めておりますので、仕様の一部を変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。
●2011/10月/3000 ●本機器は医療機器非該当品です。●不許複製 ●B-37 ●S-3
●BO-0023-02 www.mera.co.jp/